

# 記載例

別記様式第1号（第3条関係）

## 修学資金貸与申請書

申請日は令和6年4月1日以降と  
してください。

令和6年4月 日

栃木県知事 福田 富一 様

寮やマンションなどの場合は、名称  
と部屋番号も省略せずに記入して  
ください。

住所 栃木県下都賀郡壬生町〇〇 〇番地  
〇〇マンション〇号

氏名 栃木 太郎 印

栃木県医師修学資金の貸与を受けたいので、栃木県医師修学資金貸与条例第6条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 貸与を申請する栃木県医師修学資金の区分（該当するものを○で囲むこと。）

(1) 大学医学課程を対象とする栃木県医師修学資金

**(2)** 知事が指定する大学医学課程を対象とする栃木県医師修学資金

2 貸与申請額 授業料に相当する額（年額） 3,500,000円  
入学金に相当する額 1,000,000円

3 貸与申請期間 令和6（2024）年4月から令和12（2030）年3月まで（うち令和6年度分）

4 振込口座番号 〇〇銀行 △△支店

口座番号

普通

1	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---

フリガナ

トチギ タロウ

口座名義

栃木 太郎

5 大学名 獨協医科大学

振込口座は、普通預金口座をお願いします。なお、ゆうちょ銀行を振込先にする場合は、振込用の店名、口座番号等を記入してください。  
※振込先の口座名義人が申請者本人と異なる場合、別途「委任状」を提出してください。

6 専攻科目名（将来の進路とする診療科）

内科、産婦人科など

現時点での希望を記入してください。今後変更しても差し支えありません。未定の場合は、未定と記入してください。

# 記載例

別記様式第2号（第3条関係）

## 誓 約 書

私は、修学資金の貸与を受けるに当たり、学生としての本分を尽くすとともに、栃木県医師修学資金貸与条例（以下「条例」という。）及び栃木県医師修学資金貸与条例施行規則（以下「規則」という。）の規定並びに修学資金貸与申請書に記載した事項を遵守することを誓約します。

なお、条例及び規則の規定並びに修学資金貸与申請書に記載した事項に違反した場合には、貸与契約を解除されても異議ありません。

年 月 日

栃木県知事 福田 富一 様

(申請者) 住所 栃木県下都賀郡壬生町〇〇 〇番地  
〇〇マンション〇号

氏名 栃木 太郎 ⑩

平成〇〇年〇〇月〇〇日生

私どもは、上記申請者の保証人として、申請者に誓約どおり履行させるとともに、申請者の債務を連帯して負担します。

(保証人) 住所 栃木県宇都宮市埜田△丁目△番△号

氏名 栃木 丸男 ⑩

申請者との関係 父

電話番号 XXX-XXX-XXXX

昭和△△年△△月△△日生

原則として、  
申請者が未婚であるときは両親のいずれか  
申請者が既婚であるときは配偶者

(保証人) 住所 栃木県宇都宮市埜田▽丁目▽番▽号

氏名 栃木 瑠璃子 ⑩

申請者との関係 伯母

電話番号 XXX-XXX-XXX

昭和▽▽年▽▽月▽▽日生

成年者であって、独立の生計を営む  
方としてください。

※2名の連帯保証人の印鑑登録証明書  
(令和6年1月以降に発行されたもの)  
を添付して提出してください。

印鑑登録証明書と同一の印鑑(実印)で押印してください。

<記載例>

別記様式第3号 (第3条関係)

推 薦 調 書

学部学年 医学部1年

学生氏名 栃木太郎

上記の者は、栃木県医師修学資金貸与条例第3条第2項の規定に該当し、修学資金の貸与を受けることがふさわしい者として推薦します。

令和6年××月××日

栃木県知事 福田富一様

※参考

○栃木県医師修学資金貸与条例  
(貸与の対象)

第3条 略

2 前項に規定するもののほか、地域医療の充実に必要な医師の養成及び確保を緊急に図るため特に必要があると認められるときは、知事が指定する大学医学課程に在学する学生で、将来公的医療機関等において医師として業務に従事しようとするものに対し、修学資金を貸与することができる。

○知事が指定する大学医学課程  
獨協医科大学医学部医学科

大学所在地 ○○県○○市○○町△丁目△番△号

大学名 ○○大学

学長氏名 ○○ ○○

⑩

電話番号 XXX-XXX-XXXX

